

# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
1	高校生等奨学給付金の支給に関する事務(公立) 基礎項目評価書

## 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

秋田県教育委員会は、高校生等奨学給付金の支給に関する事務(公立)における特定個人情報ファイルの取扱いが、個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを理解し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることをここに宣言する。

特記事項

## 評価実施機関名

秋田県教育委員会

## 公表日

令和7年3月24日

# I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	高校生等奨学給付金の支給に関する事務(公立)
②事務の概要	秋田県高校生等奨学給付金実施要綱に基づき、保護者等が秋田県内に居住し、保護者等全員の道府県民税及び市町村民税所得割額の合計額が非課税の世帯に対して、秋田県高校生等奨学給付金を支給する事務(受給認定) 【特定個人情報ファイルを使用して実施する事務】 奨学給付金の支給の申請の受理、その申請に係る事実についての審査又はその申請に対する応答に関する事務
③システムの名称	中間サーバー、団体内統合宛名システム
2. 特定個人情報ファイル名	
高校生等奨学給付金情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項 ・秋田県行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第一 項番5 ・秋田県知事に係る行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する規則第2条第5項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[ 実施する ] <span style="float: right;">&lt;選択肢&gt; 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定</span>
②法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第9号
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	秋田県教育庁高校教育課
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	秋田県総務部広報広聴課 秋田県秋田市山王四丁目1-1 018-860-4091
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	秋田県教育庁高校教育課 秋田県秋田市山王三丁目1-1 018-860-5161
9. 規則第9条第2項の適用 <span style="float: right;">[ ]適用した</span>	
適用した理由	

## II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	[ 1,000人以上1万人未満 ] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[ 500人未満 ] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[ 発生なし ] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

## III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

## IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[ 基礎項目評価書 ]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書  2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 <span style="float: right;">[ <input type="radio"/> ]委託しない</span>		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[ ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) <span style="float: right;">[ <input type="radio"/> ]提供・移転しない</span>		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[ ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 <span style="float: right;">[ ]接続しない(入手) [ <input type="radio"/> ]接続しない(提供)</span>		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[ ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [ ] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	申請者からマイナンバーの提供を受け、その上でマイナンバーの真正性を確認しているため。	

9. 監査	
実施の有無	[ ] 自己点検                      [ <input checked="" type="radio"/> ] 内部監査                      [ ] 外部監査
10. 従業員に対する教育・啓発	
従業員に対する教育・啓発	<div style="text-align: right;">&lt;選択肢&gt;</div> <div style="text-align: right;">1) 特に力を入れて行っている</div> <div style="text-align: right;">2) 十分に行っている</div> <div style="text-align: right;">3) 十分に行っていない</div> [      十分に行っている      ]
11. 最も優先度が高いと考えられる対策	
[      ] 全項目評価又は重点項目評価を実施する	
最も優先度が高いと考えられる対策	<div style="text-align: right;">[ 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 ]</div> <選択肢> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策</li> <li>2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策</li> <li>3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策</li> <li>4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策</li> <li>5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)</li> <li>6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策</li> <li>7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策</li> <li>8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策</li> <li>9) 従業員に対する教育・啓発</li> </ol>
当該対策は十分か【再掲】	<div style="text-align: right;">&lt;選択肢&gt;</div> <div style="text-align: right;">1) 特に力を入れている</div> <div style="text-align: right;">2) 十分である</div> <div style="text-align: right;">3) 課題が残されている</div> [      十分である      ]
判断の根拠	個人情報利用端末へのアクセスが可能な職員は、パスワードと顔認証によって限定しており、アクセス可能な職員の名簿を年度ごとに作成することで、アクセス権限の適切な管理を行っているため。

## 変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成31年3月29日	I-1-② 事務の概要	市町村民税所得割額	道府県民税及び市町村民税所得割額の合計額	事後	
平成31年3月29日	I-1-② 事務の概要	受給認定書	支給の申請	事後	
平成31年3月29日	I-5-① 部署	高校教育課(公立学校)	秋田県教育庁高校教育課	事後	
平成31年3月29日	I-3 個人番号の利用	秋田県知事に係る行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する	秋田県知事に係る行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する	事後	
平成31年3月29日	I-5-② 所属長の役職名	高校教育課長 佐藤 有正	課長	事後	
平成31年3月29日	I-8 連絡先	高校教育課	秋田県教育庁高校教育課	事後	
平成31年3月29日	II-1 対象人数	平成28年4月1日 時点	平成31年1月1日 時点	事後	
平成31年3月29日	II-2 取扱者数	平成28年4月1日 時点	平成31年1月1日 時点	事後	
平成31年3月29日	IV リスク対策	項目なし	項目追加	事後	
令和3年7月30日	I-4-② 法令上の根拠	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第8号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第9号	事後	
令和3年7月30日	II-1 対象人数	平成31年1月1日 時点	令和3年4月1日 時点	事後	
令和3年7月30日	II-2 取扱者数	平成31年1月1日 時点	令和3年4月1日 時点	事後	
令和4年7月29日	II-1 対象人数	令和3年4月1日 時点	令和4年4月1日 時点	事後	
令和4年7月29日	II-2 取扱者数	令和3年4月1日 時点	令和4年4月1日 時点	事後	
令和5年7月28日	II-1 対象人数	令和4年4月1日 時点	令和5年4月1日 時点	事後	
令和5年7月28日	II-2 取扱者数	令和4年4月1日 時点	令和5年4月1日 時点	事後	
令和6年10月1日	I-3 法令上の根拠	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項 ・秋田県行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例 別表第一 項番3 ・秋田県知事に係る行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する規則第2条第3項	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項 ・秋田県行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例 別表第一 項番5 ・秋田県知事に係る行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する規則第2条第5項	事後	
令和6年10月1日	II-1 対象人数	令和5年4月1日 時点	令和6年4月1日 時点	事後	
令和6年10月1日	II-2 取扱者数	令和5年4月1日 時点	令和6年4月1日 時点	事後	
令和6年10月1日	IV-8 人手を介在させる作業	項目なし	項目追加	事後	
令和6年10月1日	IV-11 最も優先度が高いと考えられる対策	項目なし	項目追加	事後	